

令和3年度  
教育相談所  
事業報告

# 1 来所相談

## (1) 相談件数

区 分	令和3 年度計	令和2 年度計
前年からの相談件数	328	365
新規申込件数	77	83
相談件数	405	448
経過観察	140	134
終結件数	56	120
次期への継続件数	349	328

## (2) 延べ相談回数

月	子	保護者	他機関	計
4	169	206	6	381
5	155	187	17	359
6	175	212	20	407
小計	499	605	43	1,147
令和2年 度同期	364	379	23	766
7	165	199	17	381
8	159	175	8	342
9	281	202	19	502
小計	605	576	44	1,225
令和2年 度同期	549	598	63	1,210
10	204	218	19	441
11	175	195	19	389
12	195	201	21	417
小計	574	614	59	1,247
令和2年 度同期	568	631	77	1,276
1	144	157	9	310
2	169	191	25	385
3	191	198	23	412
小計	504	546	57	1,107
令和2年 度同期	532	580	70	1,182
計	2,182	2,341	203	4,726
令和2年 度同期	2,013	2,188	233	4,434

## (3) 主訴別相談件数

大分類	小分類名称	令和 2年 度か らの 継続	新規 件数	合計 件数	終結 件数	令和 4年 度へ の継 続	
性格・ 行動	集団不適応（内気・消極的等）	19	3	22	3	19	
	不登校・登校渋り及びその後の見守り	97	27	124	13	111	
	かん黙	4	0	4	0	4	
	反抗的	4	0	4	1	3	
	落ち着きなし	8	0	8	0	8	
	家庭内暴力	2	0	2	0	2	
	集団不適応（乱暴等）	8	3	11	0	11	
	非行（万引き・恐喝等）	0	0	0	0	0	
	いじめ	1	0	1	0	1	
	発達障害・同疑い	36	3	39	5	34	
	その他	88	29	117	19	98	
	小 計	267	65	332	41	291	
	精神・ 身体	自閉症・同傾向	1	0	1	0	1
		言葉の障害・遅れ	0	0	0	0	0
精神病・同疑い		0	0	0	0	0	
神経症・同疑い		9	4	13	0	13	
脳器質障害（てんかん等）		0	0	0	0	0	
神経性習癖（チック・吃音等）		4	1	5	0	5	
知的障害		1	0	1	0	1	
その他		8	1	9	2	7	
小 計		23	6	29	2	27	
学業	学業不振	3	2	5	0	5	
	学習に関する問題	5	3	8	3	5	
	発達検査依頼	21	1	22	8	14	
	その他	4	0	4	2	2	
	小 計	33	6	39	13	26	
進路	学校選択	1	0	1	0	1	
	転校	0	0	0	0	0	
	障害児の進路	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	小 計	1	0	1	0	1	
そ の 他	保護者の養育不安	4	0	4	0	4	
	その他	0	0	0	0	0	
	小 計	4	0	4	0	4	
合 計	328	77	405	56	349		

○前年度に比べ、相談件数は減少、延べ相談回数は増加

○多い主訴→不登校等、発達障害

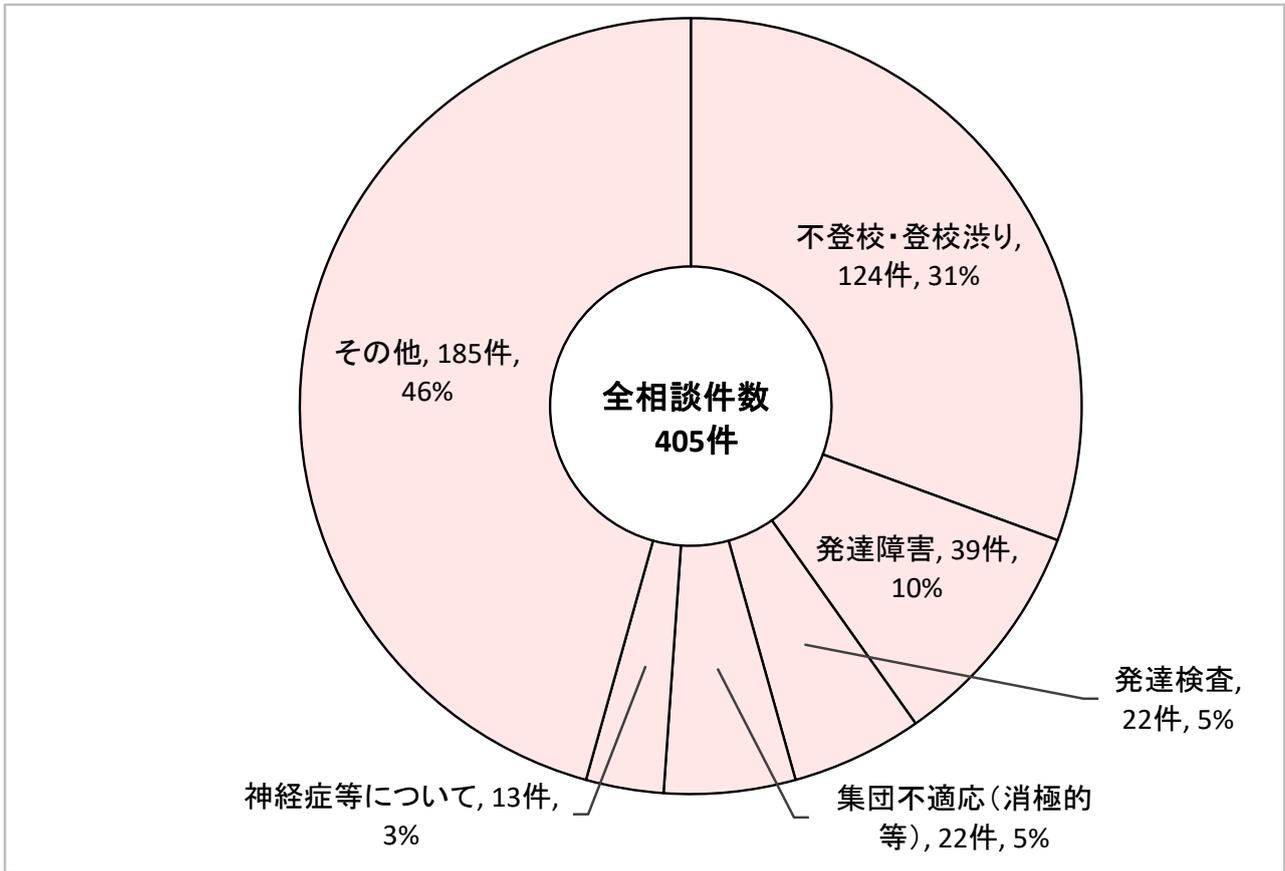


図1 来所相談主訴別相談件数(年間)

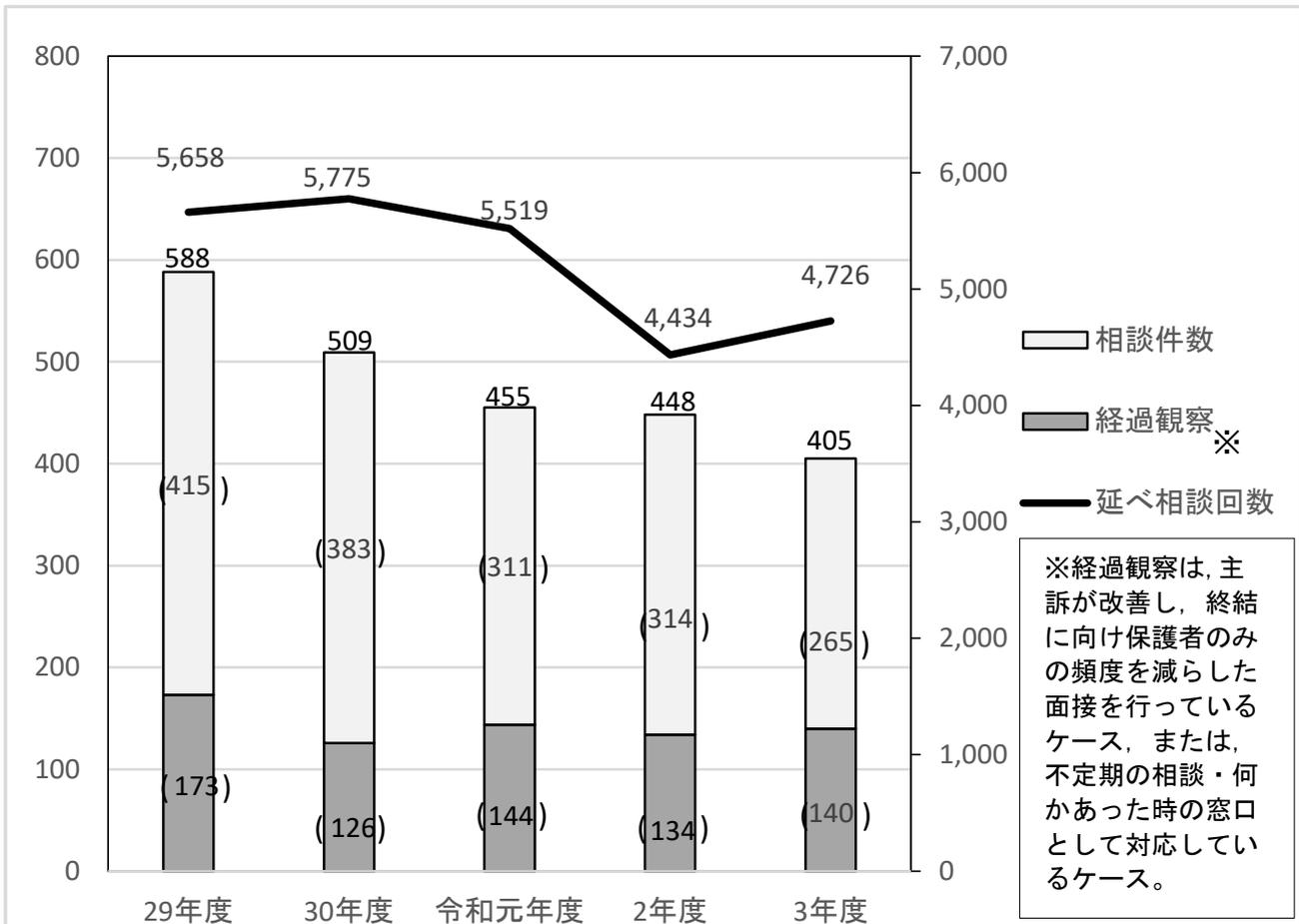


図2 来所相談件数(年間)の推移

## 2 電話相談

### (1) 月別相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	令和3年度計	令和2年度計
電 話	12	16	9	11	3	18	18	14	5	2	8	12	128	163

### (2) 主訴別相談件数

大分類	小分類名称	件数	令和2年度計
性格・行動	不登校・登校渋り	27	20
	いじめ	8	2
	反抗・暴力的	5	3
	落ち着きなし・多動等	7	2
	非行	0	1
	その他	5	21
	小 計	52	49
精神・身体	神経性習癖（チック・吃音等）	2	4
	からだの悩み	2	2
	性に関する問題	1	4
	知的障害・発達障害・言葉の発達	6	5
	その他	1	6
	小 計	12	21
学業	学習に関すること	8	12
	学校・教師に関すること	7	13
	塾・家庭教師に関すること	0	1
	その他	3	3
	小 計	18	29
進路	学校選択	2	0
	転退学	1	0
	その他	1	3
	小 計	4	3
育児・対人	保護者の養育不安	14	15
	家族に関すること	5	5
	友人に関すること	6	4
	その他	0	1
	小 計	25	25
その他	問い合わせ	11	11
	いたづら	1	0
	その他（不明）	5	25
	小 計	17	36
	合 計	128	163

### (3) 対象別相談件数

	件数
幼児についての相談	3
小学生についての相談	65
中学生についての相談	42
高校生等についての相談	18
合 計	128

### (4) 性別相談件数

	件数
男子についての相談	85
女子についての相談	43
合 計	128

### (5) 相談者別相談件数

	件数
本人	4
父親	11
母親	105
祖父母	3
親戚	1
知人	0
教師	0
その他	4
合計	128

- 相談件数は令和2年度より減少
- 多い主訴→不登校, 養育不安, いじめ
- 多い相談者→母親
- 多い対象者→小学生

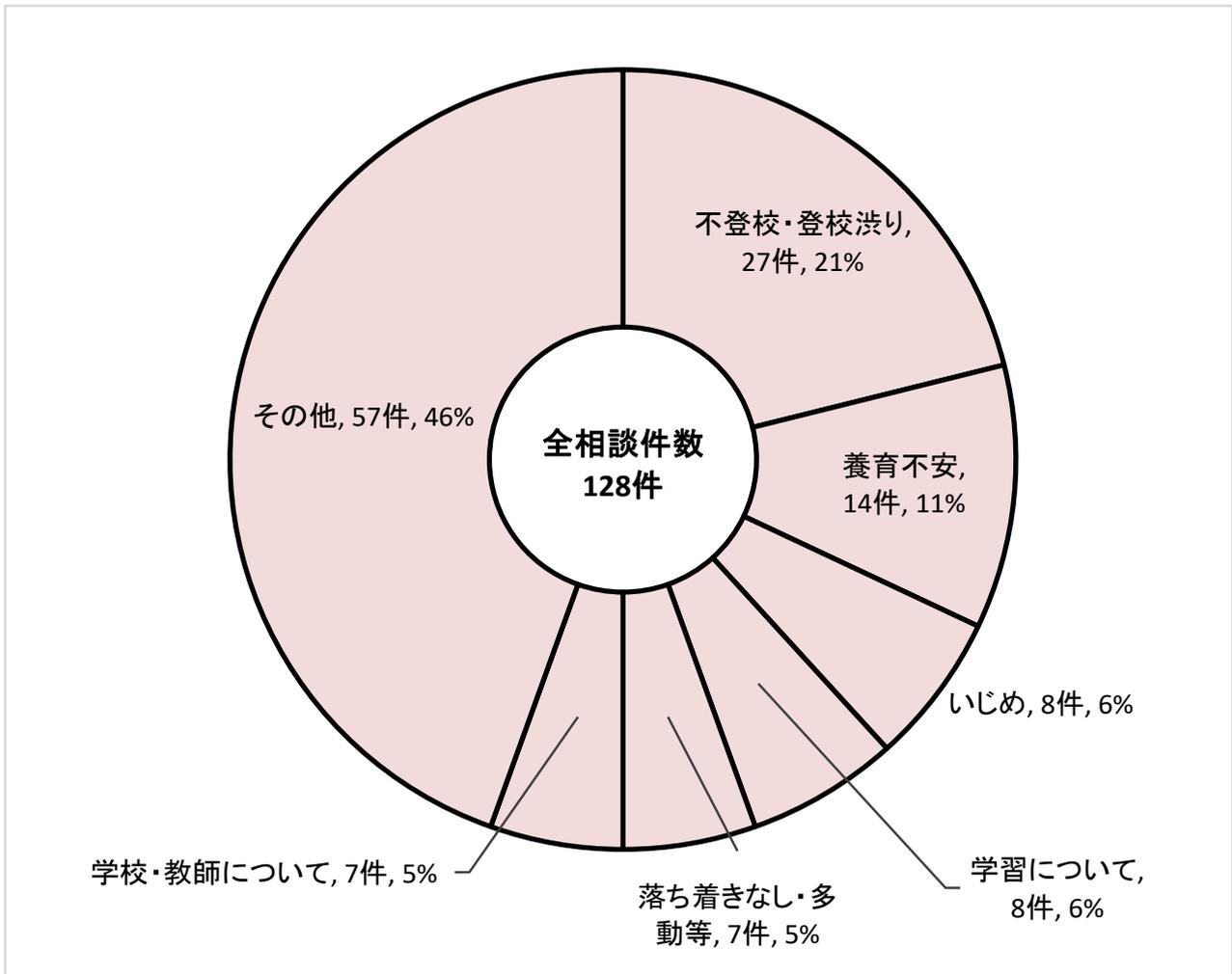


図3 電話相談主訴別相談件数（年間）

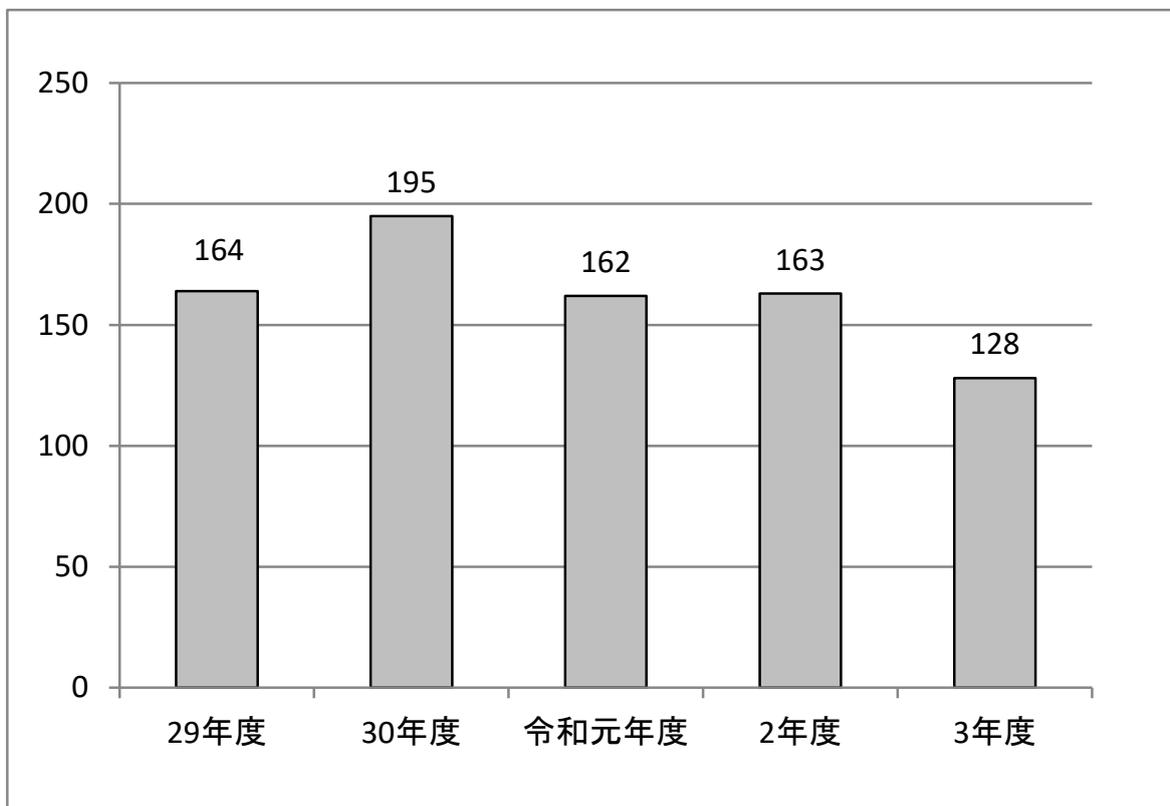


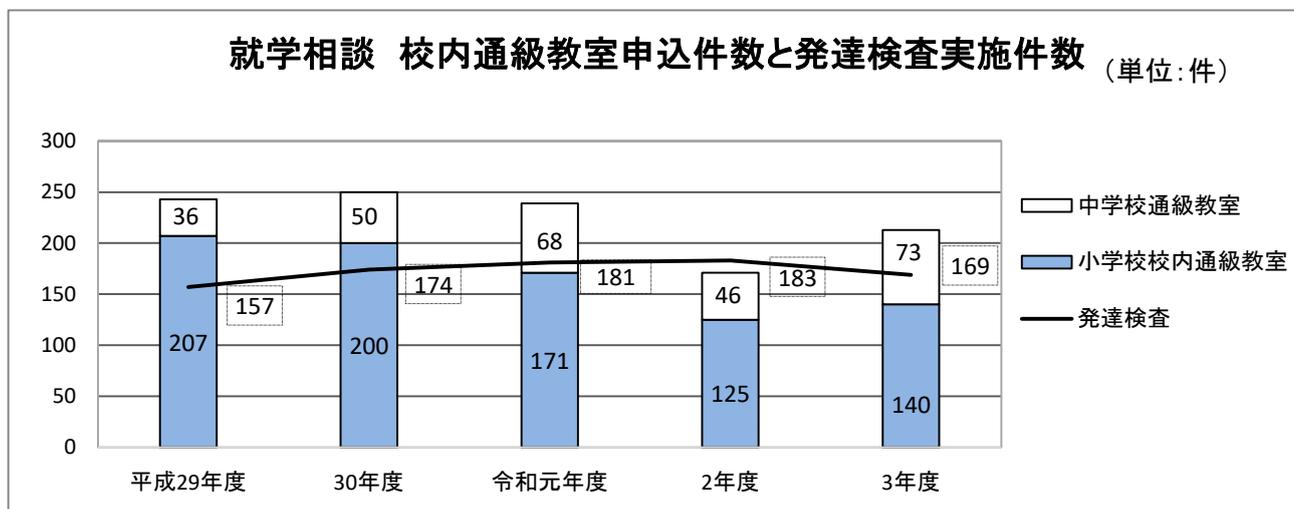
図4 電話相談件数（年間）の推移

### 3 就学相談

#### (1) 就学・転学・校内通級教室入級相談件数

区分	相談申込		面接回数		辞退	体験入学	在園在校観察	発達検査	発達検査 F B	就学・通級体験会	
	件数	件数 (相談のみの者)	回数	回数 (相談のみの者)							
就学	小学校	142	31	337	36	5	0	73	21	19	103
	中学校	23	2	42	3	0	7	22	7	6	0
転学	小学校	17	7	38	9	0	16	10	2	1	0
	中学校	8	2	14	2	0	3	2	4	0	0
校内通級	小学校	137	3	191	7	0	0	0	89	92	0
	中学校	72	1	101	2	9	0	0	45	43	0
継続相談	小学校	5	0	13	0	0	0	18	1	2	0
	中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	小学校	301	41	579	52	5	16	101	113	114	103
	中学校	103	5	157	7	9	10	24	56	49	0
合計		450		795		14	26	125	169	163	103
令和2年度同期		407		855		7	30	103	183	174	93

○相談申込件数は令和2年度から43件増加,発達検査件数は令和2年度から14件減少。



#### (2) 就学支援委員会等開催回数

就学支援委員会	0回	就学支援委員会部会	32回	就学支援委員会緊急部会	11回
---------	----	-----------	-----	-------------	-----

#### (3) 特別支援教室入級待機児童への ソーシャルスキルトレーニング実施 0件

※平成23年4月～令和4年3月 待機児童なし

<就学相談の流れ> 申込み→保護者との面接相談→発達検査 (必要に応じて) →就学体験会・校内通級教室体験会 (未就学児のみ) →在園在校観察 (必要に応じて) →就学支援委員会→検討結果の通知

#### 4 広報活動

件名	配布対象	発行月	発行数	備考
調布市教育相談所だより 第66号	公立保育園 小・中学校の児童・生徒 ・保護者向け	5月	18,200	教育相談所案内, 特別支援学級・特別支援学校の公開日案内等
調布市教育相談所だより 第67号	小・中学校の児童・生徒 ・保護者向け	1月	18,200	教育相談所案内 他の相談窓口の紹介
ちょうふの教育相談 (令和2年度)	学校・関係機関向け	8月	450	教育相談事業報告
小1個別面談のご案内	小学校1年生保護者向け	9月	2,300	小学校1年生の個別教育相談の申込み
心のキャッチフォン 電話相談PRしおり	小・中学校の児童・生徒 向け	9月	17,500	電話相談案内
		2月	17,500	
就学相談のご案内	就学に関する説明会参加者 向け	5月	150	就学相談の申込み 就学相談の進め方
	就学時健康診断受診児童 の保護者向け	10月	2,800	就学相談の申込み 就学相談の進め方
就学相談ガイド (令和3年度版)	就学相談申込者	5月	150	就学相談の流れ
ちょうふの教育 (教育委員会発行)	一般市民	9月20日号		学校に行きづらい子どもの保護者の 集い, 教育相談所案内
		3月20日号		各種教育相談事業の案内

#### 5 関係機関との連携

相談活動を進めるうえで、学校・教育部内関係部署はもとより、子どもを取り巻く関係機関（調布市子ども発達センター・調布市子ども家庭支援センターすこやか・医療機関・児童相談所・行政関係部署等）と連携を図った。

また、調布市特別支援教育連絡協議会、調布市特別支援教育推進委員会、調布市要保護児童対策地域協議会実務者会議、調布市青少年補導連絡会、子ども発達センター運営会議、調布市子ども・若者支援地域ネットワーク、東京都立調布特別支援学校運営連絡協議会等、関係機関が主催する各種会議に参加し、情報交換や連携を図った。

#### 6 学校に行きづらい子どもの保護者のつどい

学校に行きづらい子どもの保護者がひとりで悩み孤立することを防ぐため、保護者を対象とした集いを開催した。教育心理の専門家の講演や情報提供を通じて、保護者が子どもへの対応のヒントや心のサポートを得られるよう支援した。

回	実施日	内容	講師
1	6月14日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

2	10月12～29日 動画配信	松尾教授及び東京学芸大学教育心理学講座松尾研究室大学生・大学院生作成動画 ※9月4日開催中止に伴い、動画配信にて実施	・東京学芸大学教育学部 教授 臨床心理士 松尾 直博 ・東京学芸大学教育心理学 講座松尾研究室大学生・大 学院生
3	11月1日	1 松尾教授講演 2 東京学芸大学教育心理学講座松尾研究室 大学生・大学院生講演	・東京学芸大学教育学部 教授 臨床心理士 松尾 直博 ・東京学芸大学教育心理学 講座松尾研究室大学生・大 学院生
4	3月16日	1 松尾教授講演 2 東京学芸大学教育心理学講座松尾研究室 大学生・大学院生講演	・東京学芸大学教育学部 教授 臨床心理士 松尾 直博 ・東京学芸大学教育心理学 講座松尾研究室大学生・大 学院生

## 7 小1個別面談

回	実施日	面談内容
1	9月28日, 30日	小学校1年生の保護者との個別教育相談

## 8 研修・研究活動

### (1) 医学研修会

回	実施日	研修テーマ	講師
1	1月24日	境界知能のお子さんに考えられる支援の仕方について及びそれらに関する医療の現状など	淑徳大学 教授 小川 恵

### (2) 事例検討会

回	実施日	講師	回	実施日	講師
1	11月9日	東京都立大学 特任教授 永井 徹	6	2月18日	東京学芸大学 講師 小林 玄
2	1月11日	中央大学 教授 山科 満	7	2月18日	東京学芸大学 准教授 福井 里江
3	1月14日	明治学院大学 教授 野末 武義	8	2月25日	白百合女子大学 教授 木部 則雄
4	1月17日	品川介護福祉専門学校 校長 片岡 玲子	9	3月7日	明星大学 教授 小貫 悟
5	1月28日	東洋英和女学院大学 教授 篠原 道夫	10	3月18日	放送大学 客員教授 大六 一志

### (3) 調布市就学支援委員会委員研修会

回	実施日	研修テーマ	講師
1	3月11日	アセスメントに基づく発達障害・知的障害の判定, 指導, 支援について	放送大学 客員教授 大六 一志

### (4) 所外研修

回	実施日	研修場所	回	実施日	研修場所
1	10月3日	調布市子ども家庭支援センターすこやか	2	11月1日	調布市子ども発達センター

### (5) 関係機関での研修

専門的知識の習得や技術の向上を目指し, 東京都特別支援教育推進室等の関係機関が主催する研修に教育相談員, 職員が参加した。

## 9 巡回相談

巡回相談員12名, 小学校延べ73回, 中学校延べ20回, 合計93回行った。